



A O B A N O K A Z E

あおばの風

第97号

青葉区民生委員児童委員協議会



こんにちは あなたの街の 民生委員・児童委員です

心配ごとや悩みごとはありませんか？

高齢者のこと

子育てのこと

生活のこと

介護・障がい
のこと

民生委員・児童委員には守秘義務があります。安心してご相談ください。

あなたの地区の民生委員・児童委員を知るには下記にお問い合わせください

青葉区役所 福祉保健課 運営企画係

TEL:045-978-2433 FAX:045-978-2419

こんにちは 16地区民児協です

(正式名称は「〇〇地区民生委員児童委員協議会」です)



青葉区の人口 307,023人 137,813世帯
(令和7年10月1日現在)

青葉区の民生委員・児童委員 定数330人



地区No. 民児協名(定員数)

各地区の定員には、児童・子育てを専門に担当する主任児童委員2名が含まれます。

①中里地区(15名)

②中里北部地区(19名)

③市ヶ尾地区(18名)

④上谷本地区(18名)

⑤谷本地区(30名)

⑥恩田地区(31名)

⑦青葉台地区(27名)

⑧青葉台南部地区(20名)

⑨奈良地区(20名)

⑩奈良北地区(8名)

⑪山内地区(27名)

⑫山内北部地区(26名)

⑬荏田地区(19名)

⑭荏田西地区(12名)

⑮すすき野地区(19名)

⑯美しが丘地区(21名)

青葉区民児協 ミニ講座：防犯・特殊詐欺・オレオレ詐欺

6月23日 於：青葉区役所

青葉警察署生活安全課により約1時間にわたり、詐欺の発生件数等の統計情報、さまざまな詐欺の実例・対策等について講義を受けました。

青葉区内の令和7年1月～4月末の特殊詐欺の発生件数被害額は11件2300万円(届け出がないこともあり実際の被害はもっと多い)とのことでした。

ミニ講座で紹介されました
神奈川県警公式アプリ「かながわボリス」



令和7年度共同募金(街頭募金)運動

【令和7年10月1日から】

たまプラーザ・あざみ野・江田・市が尾
藤が丘・青葉台の各駅、
およびこどもの国(入口)において。



青葉区民まつり2025

【令和7年11月3日(祝) 青葉区役所周辺にて】



民生委員・児童委員のブース

子ども向け魚釣り

ありがとう
笑顔返され こちらこそ
(くみんらゆ)

青葉区民まつり賞

やれるとき
やれることだけ やればいい
(ふみくマコ)

青葉区民生委員児童委員協議会会長賞

寄り添って
つなげてほしい 地域の輪
(あおばのミモザ)

青葉区長賞

青葉区長、青葉区民生委員児童委員協議会
会長による選定、青葉区民まつりでの投票の結果、次の三句が選ばれました。

青葉区民生委員児童委員協議会
川柳 受賞作品

十二月から新たに民生委員・児童委員となる
方に向けて、先輩としてアドバイスや気持ちを
伝える川柳を現民生委員・児童委員に募りま
した。

主任児童委員だより

こどもの心と体を守ろう 第26回講演会 2025.7.2
 こどもを守るために今知っておきたいこと
 ～少年鑑別所の現場から～

横浜少年鑑別所よこはま法務少年支援センターの鍛冶龍男氏から、非行に至る子どもたちの背景や脳の発達、少年鑑別所の役割についてお話を伺いました。

少年鑑別所は、厳しく指導する場ではなく、3～4週間の生活を通して「なぜ非行に至ったのか」「どうすれば立ち直れるか」を専門的に見立てる施設です。心理検査や面接、行動観察をもとにひとりひとりの詳細なレポートが作成され、家庭裁判所の処分判断に活用されます。処分決定までの一時的な収容施設であり、約3割の少年がその後少年院に送致されます。

少年院では、家庭や地域への復帰が困難な少年に対し、生活・職業・教育指導を通じて社会復帰を支援しています。

実際にセンターで対応された事例の紹介もありました。子どもの問題行動の背景には不適応があり「居場所がない」「役割がない」「SOSを出せない」といった孤立が深く関係しているとのこと。近年では大麻や市販薬の乱用など“見えにくい非行”の増加も報告されました。

また、脳の発達に関する視点も大変興味深く、欲求や衝動をつかさどる大脳辺縁系は幼児期に完成する一方、理性的判断や衝動の抑制を担う前頭前野の発達は10歳頃から始まり、20代前半まで続くため、小学生や思春期の子どもたちには「わかっているけど止められない」行動が多く見られるので、私たち大人が子どもたちの未成熟さを理解することが重要です。

私たち大人に求められるのは、子どもたちの行動の奥にある“声なき声”に気づくこと。安心できる居場所と信頼できる関係を築き、地域の中で見守り支えていくことの大切さを改めて実感する機会となりました。

最後に「総務省インターネットトラブル事例集」の紹介がありました。とても参考になりますので、ご興味のある方は検索してみてください。

(奈良地区主任児童委員 田中 世津子・関 彩綾香)

コラム

あおばのかぜ

～防犯について考える～



鉄町での強盗殺人事件は衝撃的でした。犯人が闇バイトに応募しての犯行というのも現代的というか昭和の時代なら考えられない事件でした。青葉区は治安が良いエリアとして知られ、子育て世帯やシニア層に人気があります。しかしながら鉄町のような事件が起こっており、体感治安は悪くなっていると感じられる昨今です。

狙われないようにできる限りの防犯対策をしておきたいものです。

特殊詐欺、オレオレ詐欺等の対策

投資の話がでたら「うまい話には裏がある」と疑う。電話は留守番電話対応にする。不審電話は無視する。防犯電話を利用する。お金の話がでたら詐欺。最近ではロマンス詐欺も増えているそうです。



個人情報不用意に教えないことが重要!

私の回りでも不審電話を受けた人は少なくありません。自動音声で「この電話は使えなくなります。オペレーターと話したい方は〇番を押してください」といった内容の電話が我家にも数回ありました。留守番電話で無視しました。

ながらスマホとイヤホン使用

周囲の異変や危険に気が付くのが遅くなるため、交通事故の危険だけでなく、昼間でも不審者に狙われることがあります。安全な場所で使用しましょう。不審者対策には防犯ブザーも有効です。

侵入窃盗の防犯対策

犯罪者が嫌がる下記の4つが有効

- 【音】防犯ブザーや警報機で異常を知らせる
- 【光】夜間でも人の動きを可視化する工夫
- 【時間】侵入に時間がかかる仕組みを整える
- 【人の目】地域や通行人の視線が犯罪を防ぐ



侵入者が犯行をあきらめた理由で多いのは「近所の人に声をかけられたり、ジロジロ見られた」です。侵入者が下見に来ている可能性もあります。

日頃から挨拶や見知らぬ人への声掛けを通じ、侵入者や不審者を生活圏内に入れないなど、お互いに見守り合う「地域の目」を生かし、防犯につなげることが大事です。

(荏田西地区 小島 久)

編集後記

私たちの身の回りでは毎日たくさんの犯罪が起きています。自分は大丈夫と過信せずに、防犯意識を高めて生活したいものです。また自然災害も全国各地で多く発生しています。日ごろから、地域の中でのつながりを持つことは大切です。

広報部代表 村上 希史子

第97号担当 久米田 智子 小島 久 清水 新次 白井 千鶴
 鈴木 礼菜 中野 雅雄 前原 由美